

東京技術士会報

第3号 行動する技術士集団



2020年6月

目 次

東京技術士会便り	1
巻頭言「COVID-19 の災難とその後の東京技術士会」(二宮孝夫)	2
技術論文「IoT による企業の経営力向上」(伊藤俊彦)	3
一般記事「AI 時代の経営戦略について」(小佐野市男)	5
技術解説「品質マネジメントシステム構築の意義」(志澤達司)	7

東京技術士会便り

広報委員会 委員長 奥田孝之
副委員長 片上裕紀

皆様、いかがお過ごしでしょうか。東京技術士会は会報第3号を発行いたします。

本号の巻頭言では新型コロナ終息後の世界を見据えた提言を行いました。

次に技術論文としてIoTを活用した中小企業の製造現場の効率化を紹介しました。IoTは人手不足を技術により補うことができるものです。新しい技術でムリムラの排除を図り、企業の業績向上を図ることが期待されています。

一般記事には企業経営に大きな可能性を開くAI活用を取り上げました。最新のAIを活用した経営戦略の考え方を紹介しました。

最後に技術解説としてISOの最近の動向を紹介しました。企業のマネジメントシステムの一環として、統合型のISOシステムが提案されております。

いずれの記事も読者の参考になるものと考えております。

東京技術士会は今後も活躍する技術士集団を標榜し、皆様のお役に立ってまいります。

